



【表紙写真】施設管理課スタッフ

第2回 池田病院
糖尿病教室

■日時／令和6年11月16日(土)
14:00～(1時間程度)

■場所／池田病院 多目的ホール
■参加料／無料 ■定員／20名程度

【講話内容】

- ①糖尿病の食事(管理栄養士)
- ②健康食品・サプリメントについて(薬剤師)

【お問合せ】池田病院ケアサポートセンター
(平日 8:30～17:30) 担当:小牧

☎(0994)
43-3434(代表)

Dr. topics 【田中誠 医師】

部署紹介【施設管理課】

健康だより【糖尿病について知ろう！】

ナーシングホームひだまり

鹿屋訪問看護ステーション

ツールドふくしま活動報告／池田病院杯グラウンドゴルフ大会

救外コラム／鹿屋体育大学サッカー部通信

11月 外来診療表

外科統括部長

田中 誠 医師



今年は大きな地震のニュースで幕を開けました。元日午後4時10分頃、石川県能登半島で最大震度7、マグニチュード7.5の地震が発生しました。全国から医療支援チームも派遣され、被災者の方々の支援を行いました。しかし、その後の豪雨災害もあり、もうすぐ発災から1年になりますが、被災地の復興はまだまだ時間がかかりそうです。被災した方々の日常が1日も早く戻る事を祈るばかりです。

8月8日午後4時43分頃には日向灘を震源とする最大震度6弱、マグニチュード7.1の地震が発生しました。この地震を受けて、気象庁は、同日17時に南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表し、同日19時15分には南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表しました。初めての南海トラフ地震警報であり、私たちも緊張しました。今回は幸いにも大きな地震は発生しませんでした。改めて日頃からの備えの大切さを強く感じました。

当院では毎年災害対応訓練を実施していましたが、コロナ感染症のため、この数年間は行えませんでした。今年は9月28日に久しぶりに地震災害を想定した対応訓練を行いました。災害が発生すると病院も被害が予想され、日常の診療はストップし、災害モードに切り替えが必要です。残された医療資源や人材で、可能な限り

の傷病者を受け入れることとなります。また、患者さんの家族や地域住民の方々への対応も必要となります。今回は看護学生さん約40名がボランティアとして参加していただき、患者・家族・避難住民役を上手に演じていただきました。

私は東北大震災、熊本地震の際に、現地の病院に1ヶ月間ボランティアで支援に行きました。患者さんを含め、被災者の方々とお話する中で、色々と考えさせられました。多くの方が「まさか自分の地域で地震が起こるとは。まさか自分が被災するとは。」と言われていました。どれだけ技術が進歩しても、地震の予測は難しいと言われています。少なくとも近い将来に南海トラフ地震が発災する確率が高くなっているのは事実です。そのために日頃から備えをしておくことが非常に重要です。備えには、物品や食料品・飲み物だけではなく、家族との連絡方法や集合場所なども含まれます。大隅半島は地形的に能登半島と似ています。みなさんも是非、年内に機会を見つけて、ご家族で話し合いと準備を進めてみてください。自分自身、そして大切な人の生命と日常を守るためにも。準備や訓練はやりすぎる事はありません。備えあれば憂いなしです。

施設管理課

施設・設備管理は、建物や施設・設備の運営や保守および管理を行い、患者さんや医療スタッフが安全かつ快適に利用できる環境を整備することを主な使命としています。

当院の施設管理課では、病院内の設備やインフラの維持管理のほか、環境管理や安全管理、衛生管理及び医療廃棄物管理など、医療サービスの質を向上させるためにさまざまな業務を行っておりますので、今回はその取り組みについてご紹介させていただきます。

■ 施設・環境整備管理

施設全般の点検を中心に、設備の不良状況に応じた修繕を行っています。また、防火設備や避難器具の管理、駐車場整備や敷地内除草作業など、安全・快適に過ごせる環境づくりに取り組んでいます。

■ ライフライン管理

施設内で使用する水や電気、ガスの管理を行っています。水質検査や電気使用量等を日々確認・記録し、安全・安心な環境を保つために取り組んでいます。

■ 空調・換気設備管理

病院と老健ひだまりの空調機全般の管理を行っています。エアコンや換気扇の機能低下を防止する為、定期的な清掃や洗浄を実施し、快適な室内環境の維持に努めています。

■ 備品・廃棄物管理

備品管理としては、院内で使用されるベッドやナースコール及び車椅子等の稼働率を上げる為に、修理や必要な部品等の在庫管理並びに修理履歴の記録等を行っています。また、廃棄物管理では、日々病院から排出される廃棄物の管理と集積場の点検のほか、廃棄物の種類ごとに各業者へ処分を依頼するとともにマニフェストの管理を行っています。

■ 厨房機器設備管理

病院と老健ひだまりの厨房のほか、レストラン和の厨房機器の管理を行っています。厨房機器の定期的なメンテナンスや故障時には栄養科スタッフと調整し、入院患者さんや利用者の方々へ提供する食事づくりが支障無く円滑に行えるよう取り組んでいます。

■ 医療ガス設備管理

病院における酸素供給及び吸引設備の管理を行っています。定期点検を徹底するとともに、不良箇所が発見された場合には医療スタッフと連携して修繕を行っています。院内では常時欠かすことの出来ない設備であるため、常に緊張感を持って管理に取り組んでいます。

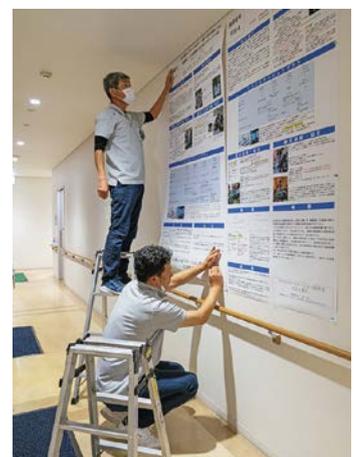
■ 車両管理

青仁会は公用車61台を所有しておりますが、個々の車両において車検を含む点検管理や任意保険の調整のほか、ガソリン価格の把握や洗車などのメンテナンスを含み、車両関係全般の管理を行っています。また、ドライブレコーダーや運転業務従事者のアルコールチェッカーなどについても、定期的な確認を行っています。

■ 送迎・スケジュール管理

透析患者さんの送迎や医師の訪問診療の際の運転業務のほか、派遣スタッフを含むドライバーのスケジュール管理を行っています。毎日スムーズな送迎を行うために、各コース事に患者さんの状態や交通情報などを共有してルート作成や見直しを行っています。また、これら運転業務従事者を対象とした、安全運転講習会も企画・運営しています。

このように、われわれ施設管理課は様々な役割を担っていますが、これらの業務を通じて医療サービスの質向上に寄与することに誇りを持ち、患者さんの満足度やスタッフの働きやすさを維持・向上させることを目指して、これからも不断の努力を続けてまいります。



糖尿病について知ろう！

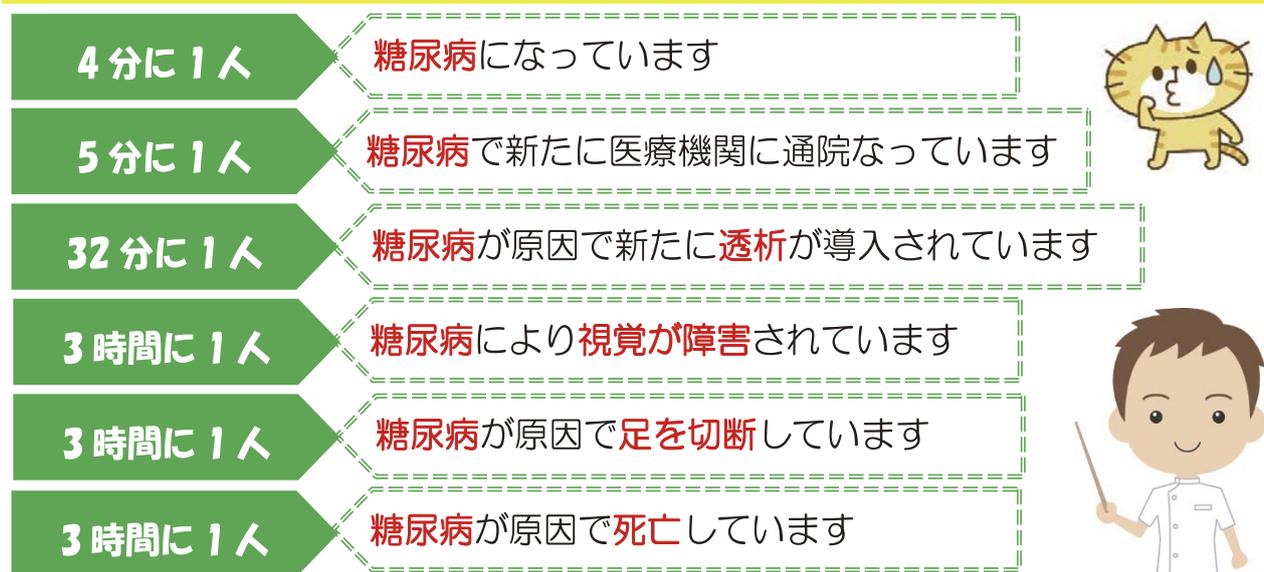
11月14日は世界糖尿病デー

糖尿病は誰でもかかる病気、**成人の約4人に1人**が糖尿病もしくは糖尿病予備群です。

糖尿病に関する記述は、古くは古代エジプトのパピルス時代までさかのぼります。最初は尿があまりにもたくさん出る病気で、甘いことから「糖尿病」とよばれていました。これは、その当時は血液検査ができなかったからです。高血糖が続くと、色々な合併症を発症し、また医療費の負担も大変です。

しかし一方、糖尿病予防や治療の進歩は著しいものがありますので、「世界糖尿病デー」をきっかけに糖尿病について学んでいきましょう！

▶日本における糖尿病の現状を時間軸でみると.....



▶どのくらいの血糖値だと高血糖でしょうか？.....

高血糖の判断基準として用いられるのが血液中のブドウ糖の量を示す「血糖値」と、赤血球のヘモグロビンがどれくらいのブドウ糖とくっついているかを示す「HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)」です。空腹時血糖値が100 mg/dl以上、またはHbA1cが5.6%以上であると「糖尿病予備軍」、空腹時血糖値が126 mg/dl以上、またはHbA1cが6.5%以上の場合は糖尿病の可能性が高いといえます。

血糖値の区分			
		空腹時血糖 (mg/dl)	HbA1c (NGSP) (%)
異常	受診勧奨判定値を超えるレベル	126~	6.5~
	保健指導判定を超えるレベル	110~125	6.0~6.4
		100~109	5.6~5.9
正常	基準範囲内	~99	~5.5

▶糖尿病になりやすい生活習慣とは？

- 1.体重計に乗るのが嫌だ 2.運動不足である 3.テレビの視聴時間が長い



- 4.炭水化物の重ね食いをする 5.野菜をあまり食べない 6.間食をよくする



- 7.夕食の時間が遅い、または量が多い 8.睡眠不足だ 9.お酒をよく飲む、または休肝日がない 10.タバコを吸う



▶3大合併症の覚え方は「し・め・じ」

糖尿病は別名「血管の病気」。細い血管が豊富な神経、網膜、腎臓が障害されるのが糖尿病の3大合併症(神経障害、網膜症、腎症)です。3つの頭文字をとって「し・め・じ」です。

し・・・神経障害

5年くらい血糖が高い状態が続くと、手足のしびれやこむら返りなど神経障害が起ってきます。ひどくなると自律神経も障害されて、立ちくらみを起こしたり、胃の動きが悪くなり、胸やけなどを起こしたりする人もいます。

め・・・目 網膜症

7～8年くらい血糖が高い状態が続くと、目の奥にある血管から出血を起こし、失明の原因となる眼の合併症である網膜症が始まります。糖尿病と診断されたら、まず眼科に行って、眼の合併症がないかをチェックしてもらうことが大切です。

じ・・・腎症

10～15年くらい血糖が高い状態が続くと、腎臓が悪くなってきて、尿たんばくがおりてくる人がいます。これが透析の原因となる腎症です。腎症は体質もあるようで、なりやすい人となりにくい人がいます。

～「えのき」も糖尿病の合併症？～

糖尿病は細い血管だけではなく、太い血管も傷つきます。足が腐ってくる(え)壊疽、(の)脳梗塞、(き)虚血性心疾患などが代表的です。糖尿病は合併症により生活に支障をきたす恐れのある病気です。なりやすい生活習慣がある方は今のうちに生活を見直しましょう♪

こんにちは！保健師です。

糖尿病の合併症は色々ありますが、軽いうちは症状が出ない病気です。血糖値が気になる方は、定期健診を受ける、バランスのとれた食事、適度な運動、禁煙、節酒、ストレス解消を心掛けましょう♪

ケアサポートセンター：徳田、小牧



介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり



敬老会



9月は、入所の各フロアにおいて、敬老の日のお祝いに『敬老会』を開催しました。

敬老会では各フロア代表のご利用者に花束贈呈とコメントをいただきました。また、ひだまりには、100歳以上のご利用者がいらっしゃいます。長寿の記念品の贈呈と、それぞれ記念の撮影会も行いました♪



そのほか、日々のご様子をまとめたスライドショーを上映いたしました。ご自分の様子が映し出されると笑顔になられる方がおられたり、恥ずかしそうにされたりするご様子が微笑ましい会となりました。



短い時間ではありましたが、楽しい敬老会の時間を過ごすことができました。これからも、お元気で楽しく過ごしていただけるよう支援してまいります。



ひだまり 管理栄養士 西田かおり

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2／要介護1～5の方（入所サービスは要支援を除きます）。

手続き方法は、当施設か担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。

ひだまり訪問リハビリ

住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。

*お問い合わせ先 訪問リハビリ 星野(理学療法士)



ホームページアドレス★<https://rouken.ikedahp.com/>
★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。

介護老人保健施設
ナーシングホーム ひだまり
ショートステイ／通所リハビリ／訪問リハビリ
代表(0994)41-1200／通所(0994)41-1725

訪問看護サービスのご案内

皆様の生活の場へ訪問して看護・リハビリを提供し、
365日・24時間体制で安心して療養生活を送れるよう支援して参ります。

ご家族への介護指導と
精神的支援

病状、身体状況の
観察

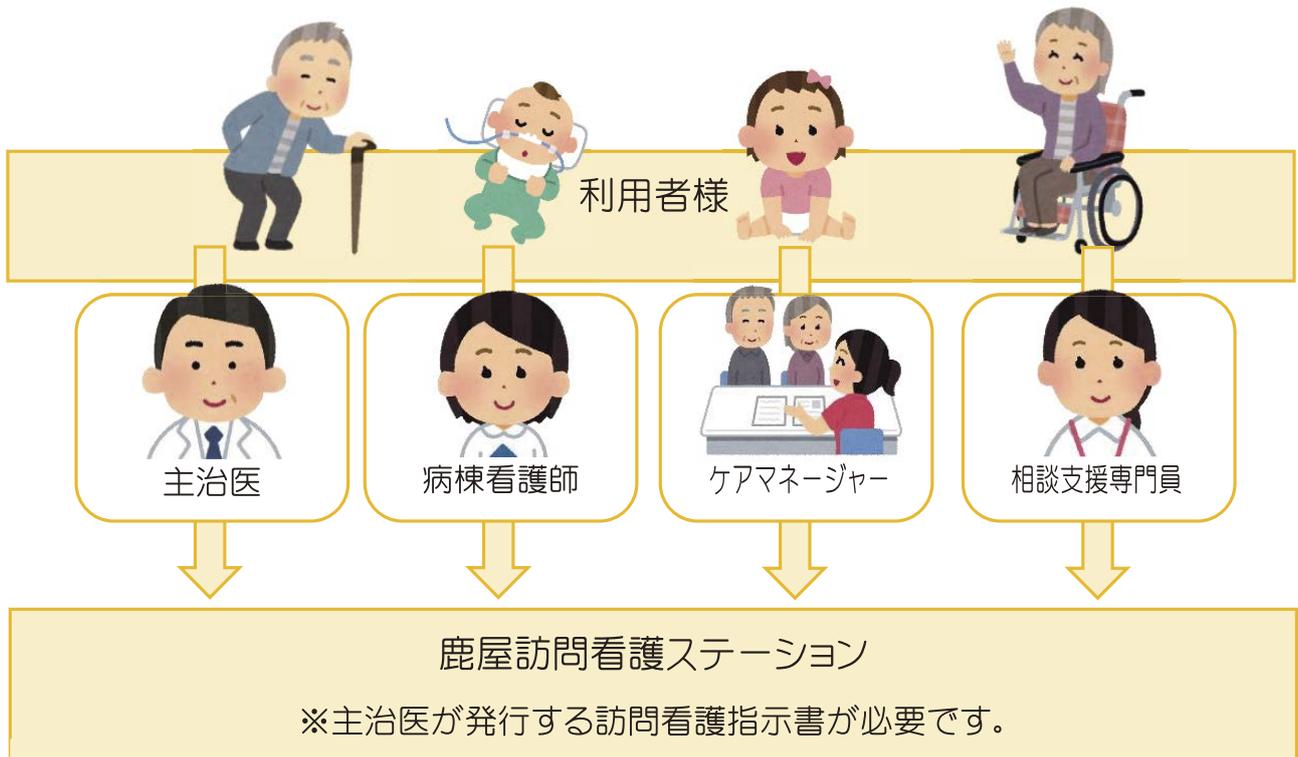
医師の指示のもと
での医療的処置

リハビリテーション

看取り支援

病気や障がいのある
子どもたちへの支援

訪問看護のご利用方法



鹿屋訪問看護ステーション

〒893-0024 鹿屋市下祓川町 1794 番地

Tel 0994-44-4776



鹿屋訪問看護ステーション サテライト白水

〒891-2311 鹿屋市下白水町 1986 番地 11

Tel 0994-45-6801



担当：杉原*入田*橋野



ツール・ド・ふくしま 活動報告



去る9月13日、14日の日程で、「ツール・ド・ふくしま自転車競技」の救護活動で田中医師、富士川医師、新屋救命士と同行して参加いたしました。以前、池田病院にも来ていただいた「スマートコーチング 安藤様」が救護統括として入り、一緒に活動させて頂きました。大会中に大きな事故やケガ等はなく、無事に大会を終えることができホッとしています。福島第二原子力発電所の近辺もコースとなっており、「福島復興サイクルロードレース」と銘打っており、福島県内外からも多くの参加者がありました。サイクルイベントでは東京電力廃炉資料館に立ち寄り、当時の様子などが拝見できました。ところどころ、当時のままの状況が残されている箇所や放射線量測定器など設置されており、現地ではできない貴重な体験が得られました。今回は、鹿児島から遠く離れた地であり、いろいろとトラブル(今となれば笑い話ですが)もありましたが、貴重な経験をさせて頂いたことに感謝致します。今後も自転車競技救護活動などを通じて地域貢献に尽力できるよう、普段の業務実践に力を注いで参ります。



福島第二原子力発電所の近辺もコースとなっており、「福島復興サイクルロードレース」と銘打っており、福島県内外からも多くの参加者がありました。サイクルイベントでは東京電力廃炉資料館に立ち寄り、当時の様子などが拝見できました。ところどころ、当時のままの状況が残されている箇所や放射線量測定器など設置されており、現地ではできない貴重な体験が得られました。今回は、鹿児島から遠く離れた地であり、いろいろとトラブル(今となれば笑い話ですが)もありましたが、貴重な経験をさせて頂いたことに感謝致します。今後も自転車競技救護活動などを通じて地域貢献に尽力できるよう、普段の業務実践に力を注いで参ります。

外来 看護師長 河野竜太

第25回 池田病院杯グラウンドゴルフ大会

前日から大粒の雨が降り続くあいにくの天気の中、第25回池田病院杯グラウンドゴルフ大会がかのやグラウンドゴルフ場で開催されました。今年は鹿屋市内・市外から166チーム824名の方にご参加いただきました。皆さん慣れた様子で雨対策をされてプレーされているのが印象的でした。グラウンドゴルフに対する参加者の皆さんの熱量には毎回驚かされます。参加者の皆さんお疲れ様でした。

総務課 蔵ヶ崎真伍





本年4月より池田病院救急外来で勤務させていただいております、外来看護師の仲武悠里(なかたけ ゆうり)と申します。先月に比べてかなり涼しくなり、かえって体調を崩しやすい時期ともなっていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。



私は人と話すことがとても好きなので、外来や救急外来では特に患者様とコミュニケーションを取り、できる限り不安やお悩みを取り除けるよう努めていきたいと思っております。

さて、新型コロナウイルス感染症の対策も緩和され、多くの方々と以前のような交流が増えてきていると思われそうですが、最近では「マイコプラズマ肺炎」の流行が懸念されているようです。この病気は乾いたせきが長く続くことが特徴で、感染から発症までの潜伏期間が2週間から3週間と比較的長く、いつ感染したかわかりづらいほか、症状が出ても風邪だと勘違いしてしまうケースがかなりあるため、「歩く肺炎」と呼ばれているそうです。

予防対策としてはマスクの着用や手洗いなど基本的な対策が重要ですので、外出する際にはできる限り感染対策を心がけましょう。また、症状が出ても風邪だろうと安易に判断せず、しっかり休養を取って病院を受診していただくことをお勧めします。



この季節は過ごしやすく様々な楽しみが増えていきますが、その楽しみを逃さないよう体調をしっかり整え、「健康の秋」を皆様で過ごしていきましょう！

私も体調管理を徹底し、安定した仕事ぶりを発揮して、皆様から頼りにされる看護師を目指して参りたいと思っております！

外来 看護師 仲武悠里



鹿屋体育大学 サッカー部 通信

Vol.25

九州大学サッカーリーグ 後期 試合結果 & 予定

- 9/21 (土) 13:30- 島原陸上競技場
鹿屋体育大学 ○3-2 東海大学熊本
- 9/23 (月祝) 11:00- 島原陸上競技場
鹿屋体育大学 ○5-1 久留米大学
- 9/28 (土) 13:30- 嘉島町総合運動公園 多目的
鹿屋体育大学 ○8-0 熊本学園大学
- 10/6 (日) 11:00- 西南学院大学 田尻グリーンフィールド
鹿屋体育大学 ○1-0 西南学院大学
- 10/12 (土) 11:00- 志布志陸上競技場
鹿屋体育大学 ○6-1 九州共立大学
- 10/14 (月) 11:00- 宮崎産業経営大学 人工芝グラウンド
鹿屋体育大学 ●2-3 宮崎産業経営大学
- 10/19 (土) 11:00- 志布志陸上競技場
鹿屋体育大学 vs. 九州産業大学
- 10/26 (土) 11:00- 九州国際大学グラウンド
鹿屋体育大学 vs. 九州国際大学
- 11/03 (日) 11:00- 鹿屋体育大学サッカー場
鹿屋体育大学 vs. 日本経済大学
- 11/10 (日) 11:00- 鹿屋体育大学サッカー場
鹿屋体育大学 vs. 日本文理大学
- 11/17 (日) 12:15- ひなた宮崎総合サッカー場
鹿屋体育大学 vs. 福岡大学

10/15現在の順位は4位。逆転優勝目指して頑張ります！
予定の変更等の可能性がありますので、サッカー部X (旧Twitter) 等でご確認ください。

11/10日のホームゲームはカレッジスポーツデー



11月10日は、鹿屋体育大学サッカー場でのホームゲームです。大学と連携して「カレッジスポーツデー」として、出店やグッズ無料配布のほか、Jリーガーやパートナー企業様からご提供の賞品が当たる抽選会などの実施を予定しています。詳細は、決まり次第SNS等でご案内します。是非お気軽に応援にいらして下さい！ (編集：マネジメントスタッフ 隅野美砂輝)

サッカー部 SNS のご紹介



Instagram



X (旧 Twitter)



YouTubeチャンネル

池田病院は、鹿屋体育大学サッカー部を応援しています！

診療科目	月	火	水	木	金	土
総合内科	今 中 大	担 当 医	下 園 航	成 田 雛 子	今 村 優 太	担 当 医
腎臓内科			池 田 徹	池 田 徹	古 城 卓 真	
透析内科	古 城 卓 真 大 潤 塚 田	大 潤 塚 田 薫 行 翼	古 城 卓 真 大 潤 塚 田	古 城 卓 真 大 潤 塚 田	古 城 卓 真 大 潤 塚 田	大 潤 塚 田 隆 行 翼 秀
腎炎専門外来		古 城 卓 真				吉 嶺 陽 造 (第3)
血液内科	中 嶋 秀 人 詞	中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	上 野 卓 也	鎌 田 勇 平	中 嶋 秀 人 詞
脳神経内科	担 当 医		岩 田 真 一			池 田 賢 一 (第1・5)
消化器内科	山 筋 章 博	大 井 貴 之		山 筋 章 博	大 井 貴 之	山 筋 章 博 (隔週) 大 井 貴 之 (隔週)
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 (第2) 樋 之 口 真 (第5)
肝臓内科	今 中 大 井 戸 章 雄 (第2・4)	今 中 大	平 峯 靖 也	今 中 大	今 中 大	今 中 大 (第2以外) 森 内 昭 博 (第1・5)
消化器内科 内 視 鏡	大 井 貴 之	山 筋 章 博	山 筋 章 博 大 井 貴 之	小 牧 祐 雅 大 井 貴 之	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博	担 当 医
呼吸器内科	寒 川 卓 哉	上 野 史 朗	寒 川 卓 哉		上 野 史 朗 安 田 俊 介	
呼吸器外科	鬼 塚 貴 光	武 田 亜 矢 (第1・3)		鬼 塚 貴 光		
糖尿病内科			竹 内 直 矢	上 久 保 定 一 郎 (第3)	西 牟 田 浩	
循環器内科	東 福 勝 徳	池 田 大 輔 東 福 勝 徳	東 福 勝 徳 大 坪 稔 拓	池 田 大 輔	池 田 大 輔	池 田 大 輔
脳神経外科 脳・血管内科		羽 生 未 佳	富 士 川 浩 祥			
リハビリテーション科						川 津 学 (第3)
整形外科	廣 津 匡 隆 井 手 貴 之	川 井 田 秀 文	瀬 戸 口 啓 夫 (隔週) 坂 元 裕 一 郎 (隔週)		黒 島 知 樹 (隔週)	担 当 医
消化器外科	豊 崎 良 一				豊 崎 良 一	
放射線科(画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也
心臓血管外科		上 野 隆 幸			上 野 隆 幸	
乳腺外科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和 (手術日)	船 迫 和	船 迫 和
外傷総合外科 外 科				福 森 和 彦 田 中 誠		
救急科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	石 神 崇	富 士 川 浩 祥 石 神 崇
歯 科	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子
健診内視鏡	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎		
血液内科		中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	上 野 卓 也		
消化器内科	山 筋 章 博			山 筋 章 博		
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 (第2) 樋 之 口 真 (第5)
消化器内科 内 視 鏡	山 筋 章 博	大 井 貴 之	熊 谷 公 太 郎 大 井 貴 之	小 牧 祐 雅 山 筋 章 博 大 井 貴 之	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博 大 井 貴 之	
循環器内科	東 福 勝 徳		東 福 勝 徳			
循環器内科 (不整脈外来)		田 上 和 幸 山 下 恵 里 香		田 上 和 幸 山 下 恵 里 香	特 殊 外 来 デ バ イ ス (第1・3) 失 神・ス マ ー ト ウ オ ッ チ (それ以外) 担 当 医	
脳神経外科 脳・血管内科	富 士 川 浩 祥	羽 生 未 佳		石 神 崇		
呼吸器外科		永 田 俊 行 (第2・4)				
リハビリテーション科						川 津 学 (第3)
整形外科			担 当 医		担 当 医 (隔週)	
脳神経外科	担 当 医		岩 田 真 一			
放射線科(画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	
乳腺外科 外 科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和 (手術日)	船 迫 和 (第1・3・5)	船 迫 和
救急科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	石 神 崇	石 神 崇
歯 科	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子

【受付時間】 午前…8:30~11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。
 ※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。
 ※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)
 予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更 TEL:0994-45-5278 FAX:0994-45-5259	放射線科 TEL:0994-45-5163 FAX:0994-45-5271	健康診断・人間ドック TEL:0994-40-8782 乳がん検診も承ります。	歯 科 TEL:0994-43-6468
--	---	--	--------------------------------